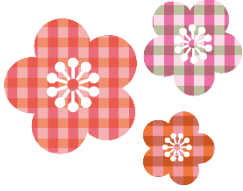


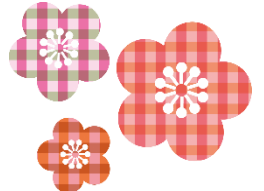


ジェフリー通信

すずか



ジェフリーふえすた 2021 オンライン配信中!
<https://www.city.suzuka.lg.jp/danjo/>



3月8日は国際女性デーです!

「国際女性デー」は、国連が1975年に定めた「女性への差別撤廃や女性の地位向上」を訴える日で、毎年3月8日がこの日にあたります。

この日は世界各国で「女性の生き方を考える日、女性に感謝する日」とされています。

国際女性デーの成り立ち

「国際女性デー」が3月8日になった理由は諸説あると言われていますが、一説によると1908年3月8日、アメリカ ニューヨークで女性たちが婦人参政権を求めてデモを起こしたのを受けて、ドイツの女性解放運動家 クララ・ツェトキンが1910年のこの日、国際社会主義会議において「女性の政治的自由と平等のために戦う日」とするよう提唱したことから始まったとされています。

それから、2度の世界大戦を経て、女性にも徐々に権利が認められるようになり、1975年の「国際女性年」、国連が初めて3月8日を「国際女性デー」として祝いました。その後、1977年の国連総会で正式に「女性の権利と国際平和を祝う日=国際女性デー」と決議し、現在の国際女性デーが形作られました。

「国際女性デー」のシンボルとされているのが「ミモザの花」です。「国際女性デー」はイタリアでは「FESTA DELLA DONNA (フェスタ・デラ・ドンナ=女性の日)」とされ、男性が恋人だけではなく、女性に日頃の感謝の気持ちを込めて、ミモザの花束を贈る習慣があります。そのほか国によっては様々なイベントを開催したり、祝日に定めている国もあります。

国際女性デーが祝日の国 アフガニスタン・カンボジア・ロシアなど20か国以上

祝日ではないが、幅広く認知されている国

ベトナム(「国際女性デー」と「ベトナム女性の日(10月20日)」2つの女性に関する日がある)
 ブルガリア・ルーマニア(母の日と同等の記念日として認識されている)

その他の国

アメリカでは、3月いっぱい歴史における女性の貢献を振り返る「女性史月間」と定めて、アメリカ議会図書館や国立公文書館でその年のテーマに沿った展示を行う等のイベントを開催



国連は、3月8日国際女性デーに当たり、毎年テーマを定めています。2022年のテーマは、「持続可能な明日に向けて、ジェンダー平等をいま」です。このテーマは、すべての人にとって、より持続可能な未来を築くため、気候変動への適応・緩和・対応策を主導している世界中の女性と女児の貢献を認識し評価するためのものです。

さんかく
まめちしき

女子差別撤廃条約の選択議定書

女子差別撤廃条約（正式名：女子に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約）は、1979年の国連総会で採択され、1981年に発効しました。この条約は、「女子に対する差別」が、権利の平等の原則・人間の尊厳の尊重の原則に反するもので、社会や家族の繁栄の増進を阻害し、女子の潜在能力の開発を一層困難にするものであるという認識の下に、女子に対するあらゆる形態の差別を撤廃するために必要な措置をとることを目的としています。

選択議定書とは本来、条約に盛り込まれていない事項を条約の一部として定める法的国際文書であり、条約から独立したものであると同時に、条約から切り離しては存在できません。また、効力を持つには条約締結国によって批准されることが必要です。

女子差別撤廃条約の選択議定書は、個人等の通報制度（個人または集団が、条約違反に対して女子差別撤廃委員会に申し立てできること）を定めたもので、1999年第54回国連総会で採択され、2000年に発効しました。

申し立てには裁判で解決に至らなかった等国内での手段を尽くしていることが要件となっていますが、人権への重大で組織的な侵害があった場合には女子差別撤廃委員会がその国への訪問を含む独自の調査に乗り出せることが盛り込まれています。国内の現状に合わせた判断だけでなく、条約に基づいて女性に対する差別や暴力についての判断を受けることができます。本条約の締結国189か国のうち114か国がこの選択議定書を批准しています。

日本では、女子差別撤廃条約自体は批准していますが、「選択議定書」については、未だ「検討を続ける」という状態に止まっています。国会においては、「選択議定書」の批准に対する請願が採択されており、令和2年12月に閣議決定された「第5次男女共同参画基本計画」には、「選択議定書については、諸課題の整理を含め、早期締結について真剣な検討を進める。」と明記されましたが、条約の実効性を高めるために、まずは、議定書の批准に向けて世論を高めていくことが課題であると考えられています。

公益財団法人 日本女性学習財団ホームページより一部引用

※日本の法律用語の用法に従い、「女子」差別撤廃条約と表記しています。

事業報告

政治分野における女性の参画セミナー



2月12日（土）、「政治分野における女性の参画セミナー」を、オンラインで開催しました。

講師に、上智大学法学部教授で、（一財）パリテ・アカデミーの代表でもある三浦まり先生を迎え、世界各国における女性の政治参画状況や日本との比較、また、あらゆる分野において女性の参画を推し進めることの大切さについて、お話いただきました。

性別による無意識の思い込み チェックシート・事例集

内閣府男女共同参画局では、令和3年9月30日に公表した「令和3年度性別による無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）に関する調査結果」を基に、チェックシート・事例集を作成し、令和3年12月16日に公表しました。

■ 無意識の思い込み - チェックシート -

◆チェック項目②「Yes!とと思う設問の 部分にチェック「✓」を入れてください。

A ①同程度の実力なら、まず男性から昇進させたり管理職に登用するものだ

B ②共働きでも男性は家庭よりも仕事を優先するべきだ

B ③女性は感情的になりやすい

A ④育児期間中の女性は重要な仕事を担当すべきでない

B ⑤男性は仕事をして家計を支えるべきだ

A ⑥女性は正規雇用にとどまらなくともよい

A ⑦女性社員の昇格や管理職への登用のための特別な教育・訓練は必要ない

A ⑧大きな商談や大事な交渉事は男性がやる方がいい

B ⑨女性には高い学歴やキャリアは必要ない

A ⑩事務作業などの簡単な仕事は女性がするべきだ

B ⑪自治会や町内会の重要な役職は男性が担うべきだ

以上です。お疲れ様でした。

■ シーン1：職場 I

(1) 仕事より育児を優先する男性は仕事へのやる気が低い

ポイント：評価者である役職者の方が、一般社員よりもそう思っている割合が高い。

年齢層	役員・部長 (代理) クラス	課長 (代理)・係長クラス	一般社員・その他
20~40代	34.8	18.7	15.1
50~60代	19.5	20.1	14.4

<経験者の声>

- 職場で「子どもの習い事の発表会に父親（男性職員）が行くため、仕事を休むのは違うのではないか、母親が行けばよいのではないか」という話を聞いた。

(2) 男性なら残業や休日出勤をするのは当たり前だ

ポイント：そう思う男性は、女性の2倍。

性別	そう思う計	経験あり
男性	20.2	24.1
女性	10.3	22.8

<経験者の声>

- 「男性だから仕事は遅くまで残って頑張りなさい」と上司から言われた。
- 上司から「休日出勤やサービス残業は男なら当たり前だ」といわれたことがある。

類似のバイアスは：
● 転勤は男性がするものだ

■ シーン2：家庭 I

(1) 家事・育児は女性がするべきだ

ポイント：女性の半数近くが「女性がするべきだ」という思い込みを決めつけられた経験がある。配偶者・パートナーから言われることが多い。

性別	そう思う計	経験あり
男性	29.5	29.7
女性	22.9	44.7

<経験者の声>

- 義理の母から「子どもの小さいうちは母親がそばにいてあげないと。働くのはまだ早い」と言われた。
- 自分が直接言われたわけではないが、「やっぱり子どもが熱を出したらお母さんが看病するよね」という発言がサラッと会話に出てきた。悪気があって言っているわけでも、男性への不満ということでもなく、それが普通という感じだった。

(2) 実の親、義理の親に関わらず、親の介護は女性がするべきだ

ポイント：3割超の女性が、「女性がするべきだ」という思い込みを決めつけられた経験がある。そのように言うのは「男性の親戚」が多い。

性別	そう思う計	経験あり
男性	16.2	20.8
女性	8.9	32.4

<経験者の声>

- 義理の父が入院したときに、私も仕事をしているのに「身の回りの世話は女性がやるべきだ」と配偶者に言われた。
- 親の介護で休職願いを提出した時に、「介護は女性の配偶者に任せるべきだ」と指摘された。

■ シーン3：教育

(1) 女性には高い学歴やキャリアは必要ない / 職場では、女性は男性のサポートにまわるべきだ

ポイント：女性の約3割が、サポートにまわるべきだという思い込みを決めつけられた経験がある。

性別	そう思う計	経験あり
男性	15.5	20.1
女性	12.2	30.8

<経験者の声>

- 「女性は結婚して出産するのだから、大学に行かなくても良い」と親や親戚から言われた。
- 進学希望だが、進学した場合は社会に出るのが24歳になってしまうので、「結婚や出産のことを考えると、さっさと就職した方が良いのではないか」と女性の親戚に言われた。
- 娘の1歳の誕生日に選り取りカードを用意した。本人が選んだのは「お医者さん」のカード。それを見て娘の祖母は「まー！お医者さんなんて！〇〇ちゃんは女の子だから看護師さんになるのね！」と女性が医者を目指すことを頑こなしに否定した。幼少期からそういった「女性だから」「男性だから」という先入観・決めつけをせずに育てたいと考えているが、周囲には性別による先入観・決めつけの強い人も多く、頭を抱えている。

(2) 女性に理系の進路（学校・職業）は向いていない

ポイント：女性の2割は、理系の進路は向いていないという思い込みの決めつけを受け、それは父親や母親から言われることが多い。

性別	そう思う計	経験あり
男性	10.8	16.7
女性	6.3	19.9

<経験者の声>

- 理系学部出身の女性が配属された部署で、「女性なのに珍しい」と言われていた。

類似のバイアスは：
● 男性であればいい大学を出て出世を目指すべきだ



おすすめ図書の紹介



【上野先生、フェミニズムについてゼロから教えてください！】(大和書房)
著：上野 千鶴子・田房 永子

日本の何が問題なのか？
母娘問題、セクハラ、結婚・恋愛・子育て、団塊世代と大学闘争、性暴力
などについて徹底的に語り合った7時間!

生理用品を無料で配布しています

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、様々な理由で困窮している女性に対して
生理用品を無料で配布しています。

- 【配布場所】 ①健康福祉政策課 ②市民対話課 ③子ども家庭支援課
④公益財団法人 鈴鹿国際交流協会 ⑤社会福祉法人 鈴鹿市社会福祉協議会
⑥鈴鹿市男女共同参画センター ジェフリーすずか

在庫あります!

女性のための電話相談

059-381-3118 (直通)



相談日：毎週火・木・金曜日

(第4金曜日・休館日を除く)

時間 10:00~12:00 (午前)
13:00~16:00 (午後)

- ・女性の相談員が対応します。
- ・相談は**無料**です。
- ・相談内容などの**秘密は厳守**します。
- ・必要に応じ、面接相談、市役所担当課等をご案内します。
- ・話し中の場合は、時間をおいておかけ直してください。



3月 March 2022						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

○：相談日

鈴鹿市男女共同参画センター
(愛称：ジェフリーすずか)



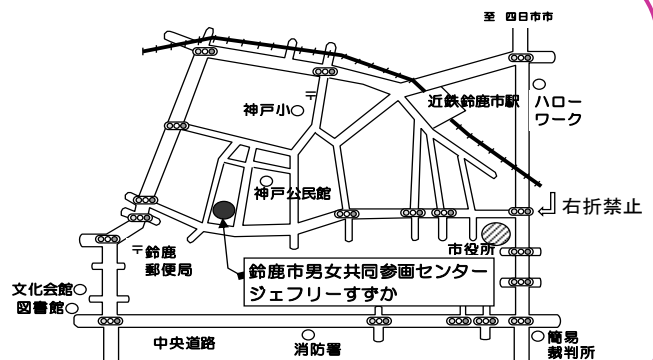
〒513-0801

三重県鈴鹿市神戸二丁目 15 番 18 号

(かんべ再開発ビル3階)

TEL059-381-3113 FAX059-381-3119

E-mail danjokyodosankaku@city.suzuka.lg.jp



ジェフリーすずか 検索